

# 平成22年度6月補正予算案

## ○一般会計

### 1 補正概要

補正予算案	516,794 千円
当初予算	594,183,000 千円
累計	594,699,794 千円 (21年度6月現計予算比 △3.2%)

歳入の内訳	
地方交付税	500,000 千円
国庫支出金	16,794 千円

### 2 補正事業の内訳

#### 【口蹄疫緊急対策】

(単位：千円)

事業名	予算額	事業概要	担当課
新 口蹄疫緊急防疫対策事業	(0) 125,748 125,748	本県への口蹄疫の感染防止のため、防疫対策を強化 ・畜産農家等へ消毒薬を配布 (1回目は実施済、2回目を7月に予定) ・宮崎県境に24時間体制の消毒ポイントを設置 (国道10号、326号の既設2か所は、5月28日から一般車両も対象とし、新たに、国道388号に一般車両用を設置) ・市場開催時に県境主要幹線等に臨時消毒ポイントを設置 (12か所)	家畜衛生飼料室
新 家畜伝染病対策支援資金利子補給事業 (農業金融対策事業)	(0) 16,391 16,391	家畜市場の休止により子牛の売却ができないことから、出荷を予定していた畜産農家を対象に、無利子の短期運転資金融資制度(利子補給)を創設 ・貸付限度額(1戸あたり)：500万円 ※1頭あたり上限：和牛 30万円 :その他 2~10万円 ・融資枠：16億円(4億円→16億円) ※5月からの対策を融資枠を拡大して延長	団体指導・金融課
新 畜産経営緊急安定対策事業	(0) 374,655 374,655	市場再開までの飼料代の増加や出荷適期を過ぎた子牛価格の下落懸念など、畜産農家への経済的な影響が大きいため、経営安定対策を実施 ・市場出荷を予定していた子牛の出荷までの飼料代を助成 ・子牛の県内市場価格と全国平均価格の差額の一部を助成 (補助率：3/4、補助上限額：3万円) ・子牛を市場へ出荷せず一貫経営を行う農家を支援 (既存対策5万円に3万円を上乗せ) ・終息時期等が不明なため、緊急対応枠予算を確保	畜産振興課

※ 予算額欄の上段( )は当初予算額、中段は補正予算案、下段は累計